

株式会社 WOWOW プラス 番組審議会議事録 (2018 年 4 月 13 日開催分)

開催年月日 : 2018 年 4 月 13 日(金) 11:00~13:00

開催場所 : WOWOW プラス会議室

委員の出席 : 委員の総数 7 名

出席委員数 5 名

出席者

[審議員] 草場滋、高寺成紀、富澤一誠、村上典史子、湯浅正敏

(以上 50 音順、敬称略)

[放送事業者] 牧野力、宮澤辰之、松田健吾、下原久美子、井田勇

野村憲一、池田綾香、渋谷明子(記)

- 議題 :
- (1) 2018 年 1 月~3 月のシネフィル WOWOW に対する視聴者からの問い合わせや指摘・意見について
  - (2) シネフィル WOWOW の番組内容、編成内容に関する審議

報告事項 : 2018 年 1 月~3 月におけるシネフィル WOWOW に対する視聴者からの問い合わせや指摘・意見について、当社編成制作局長より、その件数や代表的な内容といった概要説明を行った。

審議事項 : [審議番組] 隠れた名作“発掘良品” in シネフィル WOWOW

<番組概要>

斎藤工が 隠れた名作を解説する WOWOW の人気企画が、シネフィル WOWOW に特別出張。TSUTAYA の名物コーナー“TSUTAYA 発掘良品”に置かれた知る人ぞ知る名作映画を、芸能界きってのシネフィルである俳優・斎藤工と映画監督としても活躍する俳優・田口トモロヲによるディープな解説トークとともにお届けする。

<出演>斎藤工、田口トモロヲ

審議内容 : ■審議員意見

- ・70 年代をリアルに知っている田口トモロヲと知らない世代の斎藤工のキャスティングが良かった。昔と今の橋渡しとなる二つの視点があるのは面白い。

- ・顔を知っている二人の対談のため、安心感、親近感があった。番組内で俳優・監督などの固有名詞が出た時に、引用映像が出てくるのも流れに緩急がついて見やすかった。
- ・放送する映画について、今、あらためて見るべきものだという「分析」が欲しかった。視聴者自身が「思っていることを言っているな」という、代弁者としての視線があると良いのではないか？
- ・斎藤工と田口トモロヲのキャスティングが良かった。斎藤工は分析力があるし、役者であり自分でも映画を監督している田口トモロヲも説得力があり、二人のトークのバランスが取れていた。
- ・淀川長治や荻昌弘など、昔は映画を見る道筋をつけてあげる解説者がいた。視聴者が映画を見る動機づけとして、このような映画解説は必要だと思う。

---

連絡事項： 次回番組審議会は、2018年7月19日木曜日開催予定。

以上